

第2次世田谷区立図書館ビジョンによる取組

1 第2次世田谷区立図書館ビジョンの取組

(1) 第2次世田谷区立図書館ビジョンの内容

世田谷区は、平成23年度から平成26年度までの世田谷区立図書館ビジョン（以下、「第1次図書館ビジョン」）に引き続き、平成27年度からの概ね10年間の第2次世田谷区立図書館ビジョン（以下、「第2次図書館ビジョン」）を策定し取り組んできた。その主な内容は次の通り。

(表1) 第2次図書館ビジョンの内容

基本理念	「知と学びと文化の情報拠点」（第1次図書館ビジョンから変更なし。）
4つの視点	・知と学び（区民の求める知識や情報に触れる機会を提供し総合的な学びを支援する） ・子ども（それぞれの年齢に応じた本との出会いを助け、豊かに成長していく環境を整える。） ・地域文化（地域文化の充実・発展を支える） ・コミュニティ（多様な人々が知識や情報を求めて集まる。コミュニティを醸成する）
施策展開の柱 (基本方針)	1 0歳児からの読書を支える図書館 2 大人の学びを豊かにする図書館 3 暮らしや仕事に役立つ図書館 4 世田谷の魅力を収集・発信する図書館 5 図書館ネットワークの構築 6 専門性と効率性を両立した運営体制の構築
第2次ビジョン第3期行動計画による重点プロジェクト(コロナ禍等状況の大きな変化を踏まえ当面する課題を整理した計画)	
・誰もが安心して利用し続けられる図書館 ・図書館の公共性の維持と基本的機能の拡充 ・子どもの発達段階に応じた読書機会の提供による読書習慣の継続 ・ICTの活用によるサービス向上とDXの検討	

(2) 第2次図書館ビジョンによる取組

策定された図書館ビジョン及びそれに基づく行動計画により次のような取組がなされた。

(表2) 第2次図書館ビジョンによる取組一覧

項目・内容	実績・成果
基本方針1 0歳児からの読書を支える図書館	・赤ちゃんおはなし会を全館で実施 ・赤ちゃん絵本コーナーの設置 ・中高生向けブックリスト作成、イベント開催 ・配慮を要する子ども向けにデジ資料の貸出開始 ・バリアフリー資料の収集とコーナーの設置 ・多言語おはなし会の開催 ・学校図書館司書の配置拡充（全校へ）
基本方針2 大人の学びを豊かにする図書館	・音訳ボランティア養成講座（初級・中級）の実施 ・サビエ図書館に加入 ・郷土資料館、世田谷文学館との共同展示、区民センター運営協議会との連携などの実施 ・全図書館にフリーWi-Fi導入 ・学習活動発表会「学びのプレゼン」を開催（講演会「図書館で調べる」とコラボや展示会などと併せて開催など）
基本方針3 暮らしや仕事に役立つ図書館	・図書館活用講座、情報検索講座を中央図書館他で開催 ・「図書館で調べる」「世田谷を知る」ページを図書館ホームページ上に開設 ・パスファインダーの作成・発行 ・ホームページから世田谷区に関するレファレンスを申し込み可能に（せたがやWEBレファレンス） ・職員のレファレンス研修会の実施 ・様々な工夫をしてテーマ展示の実施 ・行政支援サービスの開始
基本方針4 世田谷の魅力を収集・発信する図書館	・図書館ホームページのリニューアル実施 ・図書館ホームページから「読書に関するコラム」「オススメ本」など様々な情報発信 ・区民団体の広報紙等の収集、専用コーナーの開設
基本方針5 図書館ネットワークの構築	・「図書館カウンター」二子玉川及び三軒茶屋（平成27年度）下北沢（令和3年度）に開設 ・「まちかど図書室」を「地域図書室」に名称変更、図書館システムの導入（平成28年度） ・世田谷図書館移転開館（平成28年度） ・ICタグの導入（梅丘を除く全館） ・自動貸出機の設置・運用（梅丘を除く全館）
基本方針6 専門性と効率性を両立した運営体制の構築	・図書館カウンター運営の業務委託実施（平成27～） ・世田谷図書館（平成28～）梅丘図書館（令和元年～）の一部業務委託 ・経堂図書館（平成29～）烏山、下馬図書館（令和4年度）の指定管理 ・図書館運営協議会の設置（令和4年度）

「第2次世田谷区立図書館ビジョン第3期行動計画」冊子より